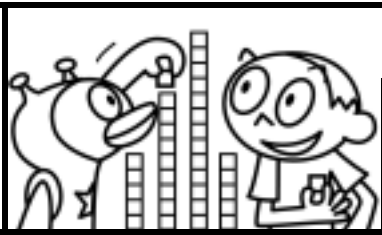


算数 学習相談		学研教育情報資料センター 小 / 算数 / 5年 / 量と測定 / 平均 / 理解シート
------------	---	--

合計の量は，どうして求めればいいのか



平均と個数から合計の量を求めるには，(平均)×(個数)の
かけ算の式で求められるんだよ。



下の合計の量を求めましょう。

1日に平均7dlの牛乳を飲みます。30日間では，牛乳を何dl飲むこと
になりますか。

平均は7dl。個数は30日間になります。合計の量は，30日間に飲む量です。
(合計)÷(個数)=(平均)の式から，(合計)は下のかけ算の式になります。

$$\underline{\text{(合計)} = \text{(平均)} \times \text{(個数)}}$$

$$30\text{日間に飲む量} = \underbrace{7}_{\text{(平均)}} \times \underbrace{30}_{\text{(個数)}} = 210 \quad \underline{210\text{dl}}$$

6人の人が車に乗りました。1人の平均の体重を61kg，車の重さを
1200kgとすると，人と車の全体の重さは何kgになりますか。

人全体の重さを，(合計)=(平均)×(個数)の式にあてはめます。

平均→61kg，個数→6人

$$\underline{\text{(人全体の重さ)}} = \underbrace{61}_{\text{(平均)}} \times \underbrace{6}_{\text{(個数)}}$$

$$\text{(人と車の全体の重さ)} = \underbrace{61 \times 6}_{\text{(人全体)}} + \underbrace{1200}_{\text{(車)}} = 1566 \quad \underline{1566\text{kg}}$$